

Mölkky Mania

BRAND BOOK / MEDIA SHEET

2025 / 8

MolkkyMania実行委員会



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



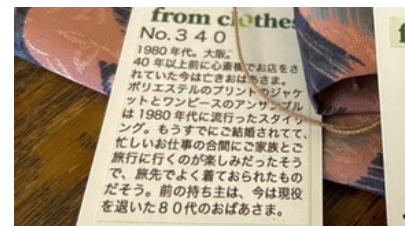
INTRODUCTION

参考資料) 全国の若者が連携する背景について

すでに様々な活動を行う大学生を中心とした若者たちと全国で共創するとともに、地域企業、各市区町村を含め多様なステークホルダーを巻き込み、持続的可能な取り組みを目指します。

若者たちが日本全国各地で取り組む様々な「活動」例

地域活性、社会福祉、ジェンダー平等、国際支援、フードロス、アップサイクル、教育支援、貧困問題、音楽活動、学園祭、国際交流、海外留学、部活、障害者支援、地域情報発信、自己啓発活動、環境保全、エネルギー問題、女性支援、イベント活動、ボランティア、チャリティ、スポーツイベント、就職支援など、



服を作らない服屋
from clothes



ポッポ街商店街活性化
むすびCafé



芝浦工業大学公認サークル
空き家改修



古民家再活用学生団体
学生団体Cominia



アップサイクル/地方創生
学生団体CONCERN



岩見沢を元気にするために
学生団体ヒトツナギ



福祉施設にエンタメを
学生団体MARU



子供たちの教育支援活動
NPO法人ふらいおん



子どもや大人の教育支援
Cafe de 寺子屋



多様な人々の居場所作り
学生団体Inter-fair



多様性を尊重し共生社会を
学生団体コルナム



SDG s 推進サークル
近大C.S.S



保護猫TNR活動
おにゃんこたすけ隊



フェアトレード活動
NPO法人FTSN関東



若者のリーダーシップ促進
AIESEC JAPAN



お寺で地域の交流を育む
学生団体てらふる

参考資料) 全国の若者が連携する背景について

若者たちが行う活動と、大人たちが行う活動を、それぞれの目的と課題で繋ぎ、世代と地域を越えた「共創」を生み出すプロジェクト「TSUNAGARU NIPPON PROJECT」を展開し、若者たち同士、若者たちと大人が連携しさまざまなプロジェクトを実施しています。(合同会社SHAREBEが事務局を担う)

仕組み



参考資料）全国の若者が連携する背景について

2018年より概念実証期間を設けながら、企業、自治体、各種団体等、様々な方々と一緒に、多様なプロジェクトを実施してまいりました。

事例紹介



富山県 x 学生団体
関係人口創出



宮崎県 x 学生団体
関係人口創出



川崎市 x 学生団体
地域活性スポーツイベント



奈良県橿原市 x 学生団体 x 企業
スポーツ交流ツアー

自治体・企業



実施内容

- ✓ 関係人口創出
- ✓ 共同商品開発
- ✓ 地域活性
- ✓ ブランディング
- ✓ 遊休地活用
- ✓ スペースシェア

参考資料）全国の若者が連携する背景について

主な実施プロジェクト



地域が拓く新しい未来

RE:GION QUEST PROJECT

- リ・ジョンクエストプロジェクト

都市圏の若者たちと、地域との交流を促進し、地域ファンの拡大、若者たちとの関係人口を広げるプログラムや、地域内の若者たちと地域企業、地域自治体を繋ぐ地域プログラムを実施。持続可能な地域社会を目指す。



イベントで地域を活性化する

YOUTH EVENT COMMISSION

- ユースイベントコミッション

スポーツ、文化イベントを実施する企業や団体との共創で、様々なイベントを各地で開催。地域の若者が中心になり、地域企業、自治体、住民との共創で地域に根ざしたイベントを企画、運営を行うプロジェクト。



日本各地と世界をツナグ若者メディア

TSUNAGARU OWNED MEDIA

- ツナガルオウンドメディア

北海道から沖縄まで、日本各地でさまざまな情報発信活動を行う若者たちが創るオウンドメディアプロジェクト。地域ごとの魅力を若者たちが掘り起こし世界へ向けて発信・新しい視点で日本の魅力を発掘する。



日本各地と世界各国をツナグ

Beyond Value Project

- ビヨンドバリュープロジェクト

オーバーツーリズムや外国人労働者受け入れに伴う地域共生など様々な課題に対して、各地の若者たちがハブとなり日本各地と海外をつなぐ交流プログラムや地域特産品の海外展開等を行う国際プロジェクト。



雇用に限らず若者の才能をツナグ

Share Devising Project

- シェアデバイシングプロジェクト

加速度的に進む少子化の中で人材不足は企業の急務課題、インターンや新卒採用など企業に雇用する・されるという形にとどまらず、若者たちの才能を企業・社会に活かす新たな人材共創プロジェクト。



日本各地と世界の女性をツナグ

WOMEN'S COMMITTEE

- ウーマンズコミッティ

日本各地と世界各国の女性たちが、それぞれの取り組みや、経験や知識を共有し、互いに学び、エンパワーメントを高め合うためのプラットフォーム。多様な視点を取り入れ、社会における女性の可能性を広げる活動に取り組みます。

※一部実証実験中のプロジェクトも含まれます。

pick up project

RE:GION QUEST PROJECT

地域が拓く新しい未来
RE:GION QUEST PROJECT
- リ・ジョンクエストプロジェクト



つながる富山・宮崎・長野

富山県、宮崎県、長野県の各自治体及び地域企業と、関西圏の学生たちを繋ぎ、県外の若年層との関係人口を創出するプログラム。
延べ、200名近くの学生が参加し、各地域の魅力や課題、自分たちの取り組みとの共創などを考えるイベントとなった。



自治体公共WEEK共同出展

北海道から沖縄までの、高校生・大学生のサークルなど約50団体が共同出展。600社企業との名刺交換を行う。



中間市 観光開発スタディツアー

学生たちが中間市の観光地や名所旧跡を訪れ、新たな観光地開発について中間市長と意見交換を行う。



高知市「まちのコイン」普及支援

高知大学の学生団体と高知市の共創で「まちのコイン」のプロモーション活動として地域イベントを開催。

pick up project



イベントで地域を活性化する YOUTH EVENT COMMISSION - ユースイベントコミッション



モルックイベント“モルックマニア”

河川敷の新たな利活用、地域住民の交流、健康増進を目的に、川崎市の社会実験としてスタート。現在、全国9エリア、年間5000名が参加する日本最大級のモルックイベント。



アスリートトークイベント

地域の学生団体が主催となり、地域の学生向けにアスリートトークイベントを開催。



ARスポーツHADO

テクノスポーツの力で子どもたちの自立する“心”を育むARスポーツHADOの体験会を実施。



福岡県大学連携学園祭

県内の各大学の学園祭実行委員会が連携し、県内企業及び福岡県と連携しイベントを開催。

pick up project



日本各地と世界をツナグ若者メディア
TSUNAGARU OWNED MEDIA
- ツナガルオウンドメディア



地域の魅力 x Vtuber x 海外配信

全国各地で地域活性化に取り組む学生団体や若者メンバーがVtuber企業、各地域の自治体や企業と連携し、地域独自の魅力を捉えた動画を撮影、撮影された動画素材は、同社によってVtuberコンテンツとして編集され、海外に向けて発信。



日本各地と世界各国をツナグ
Beyond Value Project
- ビヨンドバリュープロジェクト



地域の若者 x 企業 x 海外交流

全国各地で地域活性化に取り組む学生団体や若者メンバーと海外事業を展開する企業が連携し、各地域で中国の子どもたちとその保護者、合計100名を日本に誘致し、地域の子供達とスポーツ交流を行う海外交流プログラムを実施。

pick up project



雇用に限らず若者の才能をツナグ Share Devising Project - シェアデバイシングプロジェクト



映画制作会社とタイアップ、 公開へ向けたプロモーションイベント

香川県丸亀市、徳島県鳴門市などで、障害者野球教室イベントを実施するにあたり、地域の学生と連携して運営、SNSでの情報発信などを通して、若年層への障害者野球への認知拡大を図った。



某線維企業とのSDGs取り組み

企業SDGs部署における取り組みについて、学生たちからの意見ヒアリングを実施し今後の取り組み方向性を決定。



旅行代理店との商品造成

各地域で活動する若者たちが地域の自治体や観光関連事業者と連携し、旅行商品の観光コンテンツの企画を実施、



飲食業界と共同企画開発

飲食業界の人手不足課題解決へ向け、学生のみで運営する飲食店舗の展開などに取り組む。



OVERVIEW



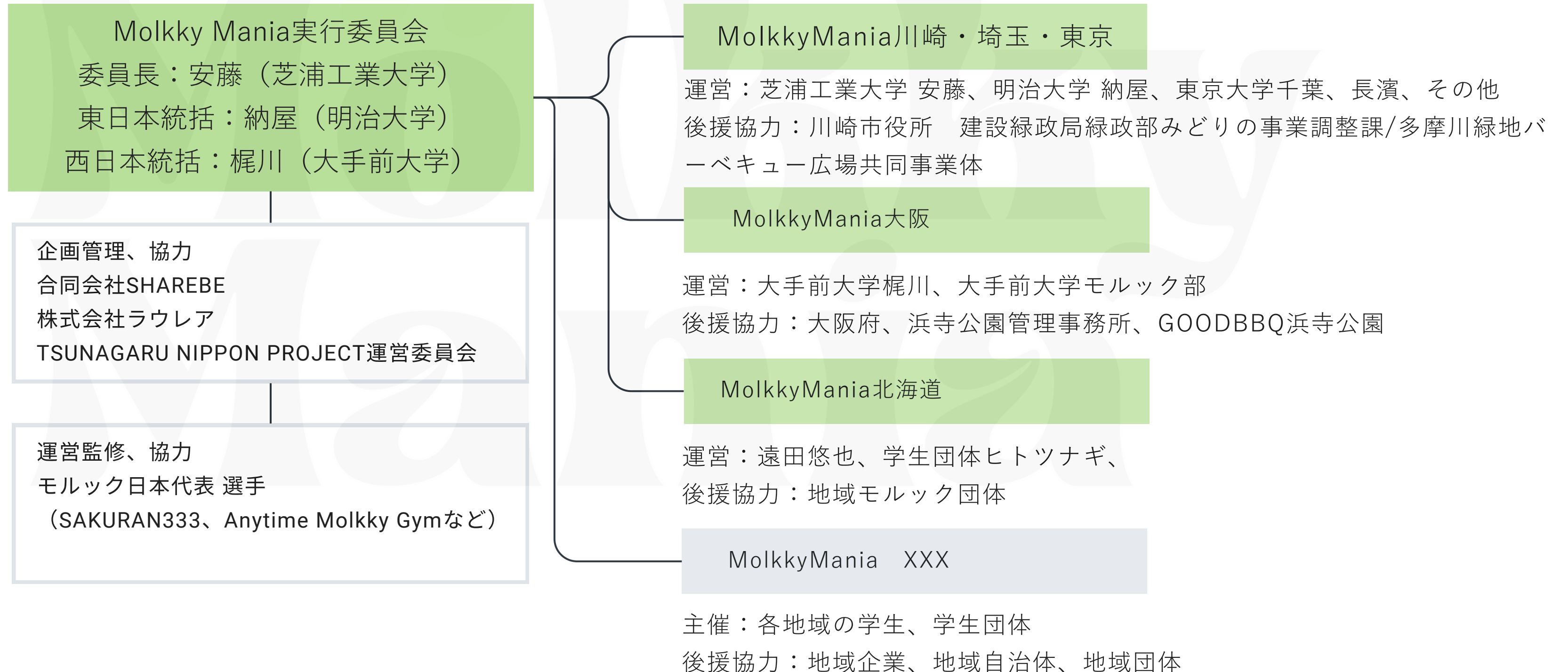
MolkkyManiaとは

「Molkky Mania モルックマニア」は、日本全国、各地域で発生している様々な地域課題へ向けて、地域の大学生・若者たちが中心となり、スポーツを通じた課題解決を目指し実施するモルックイベントです。

Molkky Mania

実施体制

各地域の若者たちが地域自治体、地域の皆様と協力しながら各地域で実施するとともに、全国の若者たちがつながりMolkky Maniaを全国へ広げています。



メディア掲載実績

テレビ掲載
NHK
午後LIVE ニュースーン
2024年11月1日



テレビ掲載
テレビ神奈川
猫のひたいほどワイド
2025年8月26日



Web メディア
川崎市市民文化大使
EXILE松本利夫
公式YouTubeチャンネル
2024年9月20日



関連サイト

▼Molkky Mania / 関連サイト

公式HP：<https://molkky.co.jp/>

X：https://x.com/molkky_mania

Instagram：https://www.instagram.com/molkky_mania/

「アソビで本気を体現する」人のユニフォーム「BöU」：<https://bou-jp.com/>

**Molkky
Mania**

- TOP
- モルマニについて
- 開催スケジュール
- 当日の流れ
- パートナー募集
- 運営メンバー
- よくある問い合わせ



開催実績・開催予定地域

2023年4月より神奈川県川崎市と連携し社会実験として地域学生が主催となり、モルックマニアをスタート。

現在は全国で定期的な開催を行なっています。



実施中

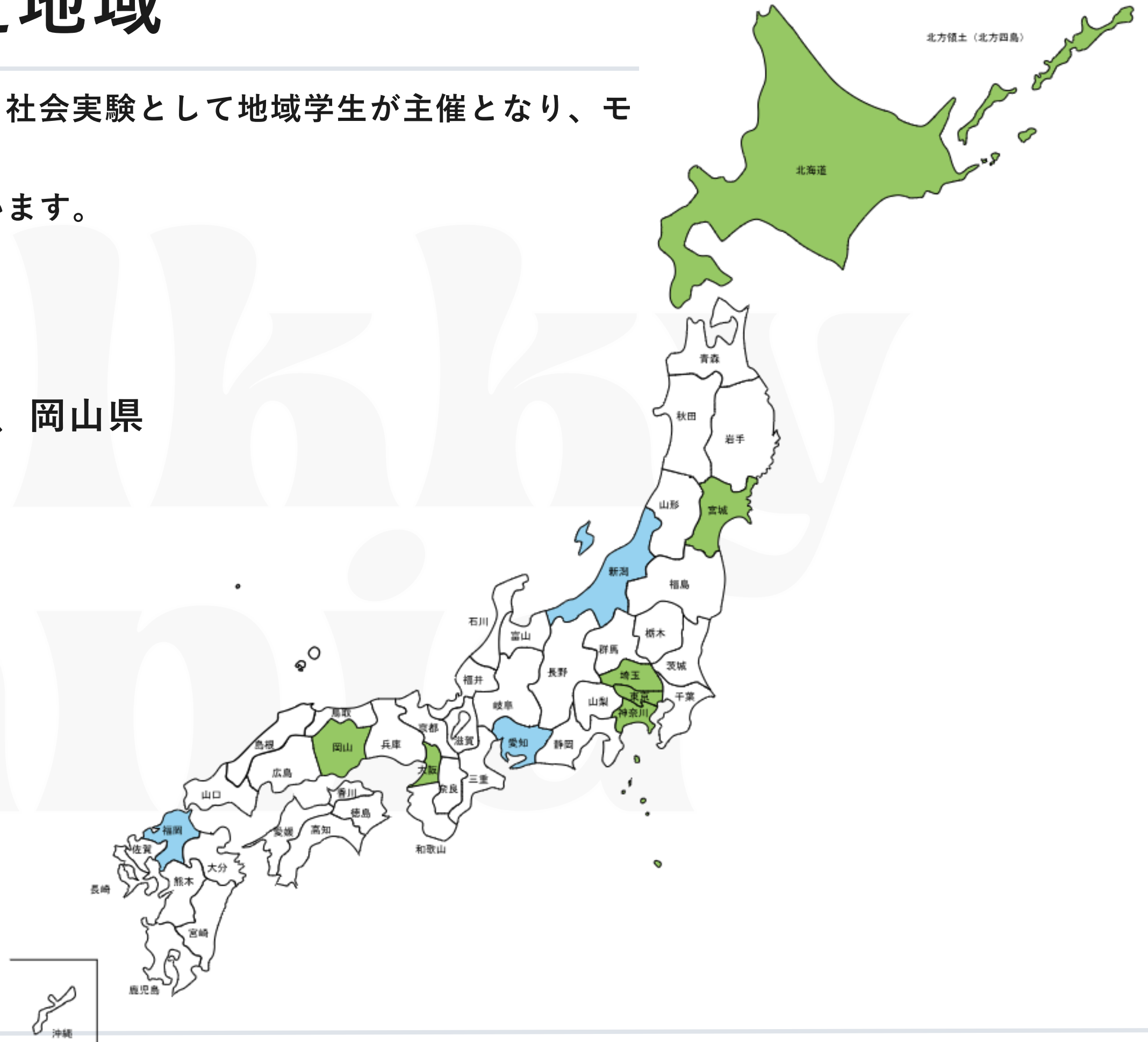
北海道、宮城県、埼玉県

東京都、神奈川県、大阪府、岡山県



実施準備中

新潟県、愛知県、福岡県



開催実績 - ①

開催年度	会場		日程	参加チーム数
2023年度	関東	神奈川県川崎市 丸子橋河川敷	2023年7月～2024年3月 毎月第2土曜日開催	640チーム、2,000名
				2023年度 640チーム 約2,000名
2024年度	北海道	北海道札幌市 川下公園	2024年9月21日	24チーム、80名
	関東	神奈川県川崎市 丸子橋河川敷	2024年5月～2024年12月 毎月第2土曜日開催	610チーム、1,830名
	関西	大阪府高石市 浜寺公園	2024年5月、9月、11月	160チーム、480名
				2024年度 800チーム 約2,400名

開催実績/予定 - ②

開催年度	会場		日程	参加チーム数/人数 予定
2025年度	北海道	北海道札幌市 川下公園	2025年8月から3ヶ月1回開催	240チーム、720名
	東北	宮城県仙台市 七北田公園	2025年8月から3ヶ月1回開催	400チーム、1,200名
	関東	神奈川県川崎市 丸子橋河川敷	毎月第2土曜日開催	1,500チーム、4,500名
		東京都江東区 夢の島公園	2025年6月から3ヶ月1回開催	400チーム、1,200名
		埼玉県さいたま市	2025年6月から3ヶ月1回開催	240チーム、720名
	関西	大阪府高石市 浜寺公園	毎月第3土曜日開催	700チーム、2,100名
	中国	岡山県岡山市 岡山ドーム	2025年7月から4ヶ月1回開催	300チーム、900名
2025年度 合計				3,780チーム 約6,000名予定

実施風景/参加者の声



佐々木 拓哉 @モルック日本代表 • 世界8位 • 公...
幻のRATELで参戦👏
ベスト8でした👏
でも少し上向きかな、ミスも減ってきたし
#モルックマニア



イエ朗@モルラボ @mollabonoishida · 7月22日
モルックマニアは4回戦まで1セットも落とさず勝ち進んだものの、決め手を
欠き敗退...
チームを組んでくれて、黄色🟡まで身に纏ってくれたK-YA(@K_YA_Molky)
君には感謝！



実施風景/参加者の声





Event Planning

イベント制作支援について

Mölkky Maniaは、地域の若者たちを中心に、スポーツを介して、地域住民の方々がつながり、さらに全国へそのムーブメントが若者を通してつながっていく、今までにない新しい枠組みで課題解決に取り組んでいます。

「モルックを通じて社会の課題を解決したい」

「社員のエンゲージメント向上にモルックの力を使いたい」

「地域の若者と共に、町を盛り上げたい」

そんな思いを日本最大級のモルックイベントを開催、地域で活躍する学生・若者たちと、そして数万人規模のマラソン大会、社内運動会などのスポーツイベント企画・制作実績のあるプロとの共創で支援させていただきます。

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

イベント制作支援実績 - ①

Case-①体験会＋ミニ大会モデル【N-Ship 杯】

クライアント：N-Ship 様

（大手企業が参加する会員制コミュニティ）

目的：団体内のエンゲージメント向上

規模：20名

予算：約15万円

- ・プロ講師による講習会
- ・半日間の練習会＋団体内大会の開催
- ・会場手配
- ・備品一式の手配

N-SHIP



イベント制作支援実績 - ②

Case-② 大規模大会モデル【会社対抗モルック】

クライアント：MolkkyMania

(自社主催大会)

目的：企業内、および地域企業間の連携・交流の促進と
醸成

規模：約300名(93チーム)

予算：約30万円

- ・プロ講師による講習会
- ・企画立ち上げからプロモーション
- ・商品/会場手配
- ・備品一式の手配



参加企業の声：https://www.dist.marunouchi-corp.co.jp/2025/05/26/event_20250404-2-2-2/com-event/



Sponsorship

イベントご協賛について

本イベントは、地域の若者たちを中心に、スポーツを介して、地域住民の方々がつながり、さらに全国へそのムーブメントが若者を通してつながっていく、今までにない新しい枠組みで課題解決に取り組んでいます。

本目的に共感いただき一緒にイベントを盛り上げてくださる方々を募集しています。

よって単なる「協賛」にとどまらず「スポンサーアクティベーション」の実現を共にできるパートナー様を募集しております。



✓ 人気急上昇中のモルック大会で露出拡大！

イベントの正式として採用する「ネーミングライツ」の権利をご用意。

世界大会も日本で開催されたことのある、人気上昇のモルックイベントに貴社名が入ること、一層の露出が期待できます。※現状では「supported by ●●」というを想定しています。

✓ 全国の大学生との共創で、若年層世代へ、貴社のブランディング拡大

地域課題解決を目的に開催するモルックイベント「モルックマニア」を開催するのは、各地域を盛り上げようと活動する若者たち。若者たちと連携して、モルックマニアを拡大していくことで、自社SDGSや新卒採用活動に向けたへのブランディングへ寄与いたします。

過去実績 協賛

サントリーホールディングス株式会社

焙煎珈琲屋台 RR COFFEE

▶ 賞品としての物品協賛/会場におけるブース設置



株式会社スノービーク

▶ イベント備品ご提供/会場におけるPR



あんこエナジードリンク
The ANKO 「飲む」あんこ

▶ 賞品としての物品協賛



GOOD BBQ 浜寺公園

▶ 賞品としての物品協賛



過去実績 協賛



お問い合わせはこちら

Molky Mania(モルックマニア)実行委員会

イベント協賛・制作支援窓口

塩川、里村、江川

Mail : molkymania-contact@googlegroups.com

17 パートナシップで
目標を達成しよう



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS